

あなたは真の満足が必要です

「わたしが与える水（生ける水）を飲む者はだれでも、決して永遠に渴くことはない。わたしが与える水は、その人の内で源泉となり、湧き上がって」

（ヨハネによる福音書 第4章14節）



人はみな満足がありません

なぜ人はどんなものがあっても、満足がないのでしょうか。それは人の中に「神がない」からです。人は神のかたちに造られました。手袋が手のかたちに作られたのは、その中に手を入れるためです。それと同様に、人が神のかたちに造られたのは、その中に神を入れるためです。人は神を入れる器です。ところが、今日人々は神ではなく、金銭や富、スポーツや娯楽、知識や学問、配偶者や子供などで内側を満たそうとしています。しかし、それらによって満足は得られません。それゆえ、ある人は不道德なことをしてまで満足を得ようとします。そうすればするほど、内側はますます渴くばかりです。人の内側を満たし、満足を与えることができるのは神ご自身だけです。

人に必要なのは神の命と真の満足です

ですから、人には「物質的な享受」や「世の楽しみ」は役に立ちません。考え方や生き方を変える「人生訓」や「宗教の教え」も効果がありません。満足がない人に必要なのは「神」です。神は人の霊の中に入って、人の命と内容となり、人の内側を満たすことを願っておられます。このような神の命こそ人の真の「満足」となることができます。

主イエスは命を与える霊と成られました

そのため、神は「肉体」と成って、地上に来られました。この方が主イエス・キリストです。彼は十字架上でわたしたちに代わって神の裁きを受け、わたしたちの罪を取り除かれました。さらに、復活して「命を与える霊」と成られました。わたしたちがこの主を信じ受け入れるなら、彼はわたしたちの霊の中に入り、神の命を与えられます。神の命は「生ける水」として、わたしたちの霊の中で「源泉」となり、絶えず湧き上がって、永遠に尽きることがありません。主は今、あなたが彼を信じ受け入れて、彼を「飲む」のを待っておられます。あなたを満たし、あなたが満足を得て、永遠に渴くことがないためです。